



わがまちを美しく

6月6日、市内の各地で一斉清掃が行われました。

この日は朝から真夏のようなきつい日ざしで、参加した約1万人は汗を流しながらの作業。市内をきれいにするために朝早くからごみを収集しました。収集したごみは市職員らの手で千原崎の処分場に集められましたが、2トトラック62台分にもなりました。



がんばって!!

赤十字奉仕団45周年をむかえるにあたり、日本赤十字社厚生大臣特別表彰があり、6月1日、市役所で南国市地区赤十字奉仕団が表彰を受けました。

これは、災害救援や保健、福祉など奉仕活動の功績が4年に顕著な個人(85)、団体(38)を対象にしたもの。高知県からは安芸市とともに選ばれました。

これからも頑張って活動を続けてください。

伝統の祭

今年も、しょうぶの葉で作った小さなほこらができました。六月五日、後川にかかる橋のたもとで初夏の風物詩「えんこう祭り」が行われました。

ほこらには、えんこうの好物、きゅうりもみとお酒を供え、「水の事故がありませんように」と子どもも大人もみんなでお祈りしました。



有機栽培で米作り

米消費拡大事業の一環として有機栽培で米を作ろうと、南国市米消費拡大推進連絡協議会(会長大町行治南国市長)が主催する「田植え」が五月三十日に、南国市亀岩で行われました。参加したのは、今年四月に発足した高知こはん倶楽部の九人子供たちも交じって、二、三反の水田に五十十苗を植えつけました。



カメラリポート



元気に大きく育ってね。

6月7日、大湊小学校全校生徒61人が後川に約100匹のコイを放流しました。このコイは「後川を守る会」(堀川和夫会長)が子供たちに地域の環境美化と自然保護について考えてもらうために、昨年5月から同校のプールで育ててもらっていたもの。

子供たちは約10日に成長したコイを「元気に大きく育って」との願いをこめて放流しました。

今度が第1回目この行事、今後3年くらいは続けていくとのこと。



舞子さん がやってきました

五月二十三日、京都の舞子さんが土佐清風園を訪問しました。

これは、後免町の門田呉服店が二十周年を記念して招待した舞子さんに、ぜひ、お年寄りを激励してほしいということを実現したものです。

舞子さんが、ホールで踊りを披露したあと、寝たきりのお年寄りの部屋を回っていきくと、お年寄りはうれしそうに話しかけていました。

特別仕様車



5月20日、市役所前で県歯科医師会土長南国支部会から南国市にワゴン車の贈呈があり、永井真同支部会長から大町市長に目録が手渡されました。

このワゴン車8020号は、これから歯の検診など、保健福祉活動に使われます。

こっちの水は あまいぞ!

六月六日、物部川河川敷で「ほたるまつり」が行われ、約四百人の親子連れが参加、レクリエーションを楽しみました。

これは、自然とのつながりを大切にしようとして「みんなではたると守りましょう会」(笠原清一会長)が主催して行っているもので、今年で三回目。

辺りが暗くなると、参加者はちようちんを手にとり近くの小川へ、華麗なほたるの舞に参加者はしばし見とれていました。